

環境保全行動  
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 7 月 30 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 064-0931

札幌市中央区中島公園1番5号

氏名

一般財団法人札幌市スポーツ協会

(代表者名)

理事長 鈴木 和弥

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項  
第23条第3項の規定により、環境保全行動  
自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報告期間		2023年4月1日～				2024年3月31日	
事業の規模	従業員数	807	人	原油換算した	6771.3	kl	
	使用床面積	174675	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	32	事業所	自動車使用台数	31	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	14000	t-CO <sub>2</sub>	メタン	N <sub>2</sub> O	HFC
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>			t-CO <sub>2</sub>	PFC	SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>	
報告書の担当部署		担当部署名					
		担当者氏名					
		電話/FAX					
		電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項		
		条例第23条(自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項		
計画期間		2023年4月1日～				2028年3月31日	
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備考							

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2023年4月1日～ 2028年3月31日

【報告期間】

2023年4月1日～ 2024年3月31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	14700 t	1 %	14000 t	5 %	○						
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	9.52 t	1 %	10.9 t	▲14 %	×						
エネルギーの原油換算時における使用量の削減	6646.5 kl	1 %	6771.3 kl	▲2 %	×						
		%		%							
		%		%							
		%		%							

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。  
 2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。  
 ○：目標削減率を達成  
 ▲：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成  
 ×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	計画段階(19台)から使用台数が大幅に増加したため
エネルギーの原油換算時における使用量の削減	×	昨今の夏季気温上昇に伴うエネルギー使用量の増加